

# 平成 30 年度『クラブ選手権 予選』競技規定

期 日 : 平成 30 年 9 月 2 日 (日)  
場 所 : 安達太良カントリークラブ

1. ゴルフ規則 : JGA ルール及びこの競技のローカル・ルールを適用する。
2. プレーの条件 : 18 ホール・ストロークプレー オール・ノータッチ
3. 使用ティ : チャンピオンティ コンペマーク使用

## < 競技の条件 >

1. 使用球規格 : 『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I(c)1b』を適用する。
2. ホールとホールの間での練習禁止 : 『ゴルフ規則付 I(c)5b』を適用する。
3. 順位の決定、また予選の通過  
予選の通過は上位 16 名とし、メダリスト並びに 16 位がタイの場合はサドンデスプレーオフで決定し、使用するコースは NO. 1、NO. 2、NO. 3~とする。  
その他の順位の決定は、18 番からのマッチングスコアカード方式を採用する。

## < 実施細則 >

1. 選手はスタート時間 10 分前までには必ずスタートコースのティグラウンド周辺に待機すること。
2. スタートのティアップ順は組み合わせのとおりとする。
3. 本競技は次打者マーカ制とする。
4. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときはスターティングハウスに掲示して告知する。
5. 競技の終了は、競技委員会がホワイトボードにサインした時点で成立とする。

## < ローカル・ルール >

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。また、1 番左 6 番グリーン奥、10 番右、11 番左、14 番グリーン右奥にある白杭は、ライン 0B とする。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示し、プレー禁止とする。
3. コース内の池は全てラテラルウォーターハザードとし赤線をもってその限界を標示する。
4. 電磁誘導カート用の 2 本の人口の表面をもつ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこの間に止まった場合、競技者はゴルフ規則 24-2b(i) の救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は 2 打。
5. バンカー内の石は動かせる障害物とする。(規則 24-1 を適用)。
6. スコアカードの提出はエリア制とし、そのエリアから出た時点でスコア提出とする。
7. パッティンググリーン上で偶然に球を動かす原因となったプレーヤーに罰を課さない  
ローカルルールを適用 (詳しくはマスター室前掲示をご覧ください)。
8. プレーヤーは距離計測器の使用によって距離の情報を得ることが出来る。プレーに影響する他の情報(高低差、風速など)を計測することは認めず、違反した場合規則 14-3 違反となる。

# 安達太良カントリークラブ

## スタート組合せ表

### OUTコース

	時間	氏名 A	HD	氏名 B	HD	氏名 C	HD	氏名 D	HD
1	7:30	渡辺 正則※	3	佐藤 孝	10	柏木 勝幸	15		
2	7:37	嶋原 功一	6	渡邊 浩二	8	佐藤 善孝	8		
3	7:45	丹野 聡	2	村松 正一	7	氏家 清	8	国分 義正	11
4	7:52	寺島 敏夫	4	石崎 文男	7	佐藤 秀行	9	山田 幹彦	13
5	8:00	吉田 功	6	菅野 与示	7	大谷 伸二	9	遊佐 和博	13
6	8:07	林 靖	5	斎藤 由香	8	平栗 秀夫	10	阿美 貴文	13
7	8:15	古川 昌宏	1	安部 正	8	後藤 英俊	9	鈴木 芳男	10
8	8:22	大槻 栄二※	4	武藤 英二	6	西川 祐介	9	須田 文夫	11

### INコース

	時間	氏名 A	HD	氏名 B	HD	氏名 C	HD	氏名 D	HD
1	7:30	丹野佐富士※	5	平栗 秀幸	8	鈴木 正人	16		
2	7:37	藤井 利則	7	国分 栄次	8	中野 憲夫	9	岩谷 実智雄	12
3	7:45	橋脇 英行	3	安斎 友博	7	蓮沼 一夫	9	佐藤 弘昭	17
4	7:52	菅野 直樹	6	木村 耕治	7	石崎 孝行	10	阿部 研一	12
5	8:00	高橋 惣美	5	高橋 弘	6	仁井田 麗	8	宗形 敏行	10
6	8:07	千葉 晋二	6	笠井 肇	8	齋藤 弘行	10	古川 充宏	13
7	8:15	加藤 隆※	3	本田 博	9	鈴木 陽介	10	加藤 晋平	14

※…… 本競技競技委員

## < 注意事項 >

1. 欠場者及び HDCP 変更などにより組合せが変更になる場合があります。
2. メタルスパイクの使用は禁止する。
3. 欠場の場合は、マスター室の佐藤まで電話または FAX でご連絡下さい。

競技委員長 古川 昌宏

・混雑防止の為、競技参加者の練習場利用を 1 人 300 円までに制限します。

・不当な遅延プレー

前の組と正当な理由なく 1 ホール離れた場合、警告の上 2 打罰となります。

競技委員会